

平成27年4月 国見町教育委員会 会議録

- 1、召集日時 平成27年4月6日（月）午後3時00分
- 2、召集場所 国見町観月台文化センター 第2会議室（2階）
- 3、議席指定 1番委員 石川 博利
2番委員 佐藤 和哉
3番委員 志村 裕美
4番委員 高橋 幸子
5番委員 岡崎 忠昭
- 4、議事録書名人 1番委員 石川 博利 2番委員 佐藤 和哉
- 5、欠席委員 なし
- 6、説明のため出席

教育次長兼学校教育課長	引地 由則
幼児教育課長	中田 利枝
生涯学習課長	羽根 洋一
指導主事	齋藤 雅敏

- 7、書 記 学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒澤 敦子
- 8、開 会 午後2時55分
- 9、教育委員長あいさつ

10、教育長報告事項

教育長：今年度の各学校児童生徒数は小学校439名・中学校243名。中学校は各学年3クラスだが、数名減ると学級減になるぎりぎりの人数である。幼稚園は143名で昨年から30名減となっている。保育所は、本年度の特徴として0歳児から受け入れており、施設的には一杯になっている。子どもクラブ、預かり等についても利用者数が増えて良い活動となっている。

各学校の職員体制について、記載されていないが中学校についてはスクールカウンセラーの配置が決定している。国見の教育ビジョンとしては、コミュニティ・スクールとして昨年12月に指定され、今年度はコミュニティ・スクール、学校支援、放課後等の活動、一貫教育を充実させる年である。町の方々を巻き込みながら「〇〇のくにみ」といわれるような特徴ある町づくりを教育委員会から出来ればと思う。定例協議会の開催については、これから日程調整していくが、昨年度のように各学校幼稚園等で各1回、関係機関を含めるなど少しずつ改善を加えていきたい。教育長が出席した会議のなかで岩淵遺跡復原完成披露式では、約800万円かけて堅穴住居跡が復原完成されたので機会があればご覧いただきたい。

11、各課からの報告

引地課長：学校教育課の平成27年度の事業計画は、概ね昨年度と同様であるが、スクールバス運行に変更がある。

中田課長：幼稚園、保育所について概ね昨年度と同様である。子ども・子育て支援新システムは26年度導入して今年度から運用していく。

羽根課長：社会教育指導員については、これまで渡辺恵子先生がくにみ女性教室など担当していたが今年度から佐藤宏子先生になる。役場庁舎関係が文化センターにあることにより、町民の活動の場が制限されてきたが、5月の役場機能新庁舎移転により町民が使いやすい施設に戻すということを目指して進めていく。

石川委員：スクールバスの発着場所が変わったとのことだが、地区交通安全協会と調整したのか。

中田課長：大きな変更はないのでとくに調整していない。

佐藤委員：文化センターホールの改修が始まるが、実際に使えるようになるのはいつか。

羽根課長：震災影響の調査及び補修を行い、できれば12月～1月頃には再開したい。限られた予算の中で電気系統や音響を直しできるだけ、前の状態に戻してオープンしたい。大研修室など今まで制限を掛けてきた部分に関しては町民に提供していきたい。

高橋委員長：かなり床は傷んでいるようだが、休館日を利用してワックス掛け等作業は復活するのか。

羽根課長：元に戻すよう努力したい。

12、その他

教育委員会年間計画について（引地課長説明）

13、閉会 午後16時00分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成27年4月6日

議事録書名人

1番委員

2番委員

会議書記

主任主査兼学校教育係長 黒澤敦子